

石狩管内中体連バスケットボール専門委員会

新型コロナウィルス感染症対応に関する
大会開催におけるガイドライン

(大会参加者用)

2020年9月15日 改正

【1】本ガイドラインについて

本ガイドラインについては、大会の開催に向けて、部活動に所属する選手・保護者および指導者に推奨する手順となります。ただ、新型コロナウィルス感染症については、現在100%予防する手立てがありません。その特性を理解し、感染を予防する行動を取りながら、できる範囲で活動を再開することとなります。その範囲を本ガイドラインで示し、選手の安全や怪我の防止につなげることを目的とします。また、夏場の大会については、感染症対策と並行して熱中症対策への取り組みを強化する必要があります。

またこのガイドラインの根拠となる資料については、以下の通りです。これらをもとに石狩管内中体連バスケットボール専門委員会が中心となって、独自に作られたガイドラインが本ガイドラインとなります。

- 日本スポーツ協会5月14日通知『スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン』
- 文部科学省5月15日通知『新型コロナウィルス感染症の影響を踏まえた学校教育活動等の実施における「学びの保障」の方向性について』
- 文部科学省5月22日通知『学校における新型コロナウィルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～』
- 日本バスケットボール協会6月8日通知『バスケットボール活動再開に向けたガイドライン』
- 日本バスケットボール協会9月10日通知『バスケットボール活動再開に向けたガイドライン第2版』
- 石狩管内中学校体育連盟6月19日通知『運動系部活動に係わる対外試合・大会等の開催に当たってのガイドライン』
- 北海道バスケットボール協会7月10日通知『バスケットボール活動再開に向けたガイドライン』

【2】大会参加者におけるガイドライン

1. 事前の確認について

- 大会に参加することへのリスクおよび大会開催における感染症対策を十分に説明した上で、大会参加の了承を本人・保護者から得ること。また、選手本人に症状がある場合、また同居家族に感染の疑いがある場合、当日になって参加できなくなることも了承を得ること。
- 活動同意書を学校に提出すること。
- 『健康チェックシート』を事前に配布し、大会当日の集合時に回収をする。顧問が確認し、異常がある場合は会場施設に入れることなく、帰宅させる等の措置を取ること。チェックシートは事務局まで提出すること。
- 感染症対策を徹底していくが、特に夏場については熱中症対策も徹底する必要がある。
- 会場の広さや参加人数を事前に把握し、必要が認められる場合には密集を防ぐために観客等の入場制限を行う。
- 手洗いのためのハンドタオル等を、選手個人で準備する。
- 協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりする可能性があることを周知する。

2. 施設内での活動について

<全体を通して>

- 手洗いをこまめに施行し、手指の消毒を徹底する。特に別の場所に行く前と後には必ず手洗いをすること。自分専用のハンドタオル等を準備し、使用する。
- 運動時以外はマスクを着用する。

<会場入りについて>

- 移動に伴う交通手段において、感染防止を徹底すること。
- 試合時間によって設定された時間に会場に入る。選手が勝手に入ることがないよう、顧問が管理し、全員揃った状態で会場に入る。退場するときも全員揃った状態で退場する。
- 顧問は『健康チェックシート』の回収をし、選手の健康観察を行う。
- 玄関に設置されている手指用のアルコール消毒を全員が行うこと。

<控室での待機について>

- ソーシャルディスタンスを保った座席とする。
- 換気をこまめに行う。
- 飲食をする場合は、なるべく距離をとりながら、対面にならず、会話は控えめに行う。
- ゴミはすべて持ち帰る。選手はそれぞれゴミ袋を持参し、持ち帰りの際はしっかりと封をすること。

<ウォーミングアップ・クールダウンについて>

- 基本的には施設内の廊下や指定されたアップ場所で行うことになるが、十分なスペースを確保できない場合は、屋外での活動も考えられる。その施設の判断となる。
- 円陣・かけ声など近い距離で大きな声を出すような行為はしない。
- 握手・ハイタッチなどは行わない。

<試合中について>

- ボトル・クーラーボックス・ベンチタオルなど他の選手と共にしない。
- ベンチにいる場合は、マスクを着用することを推奨とする。
- プレー以外の不要な接触は避ける。(得点後の喜び、交代時の握手など)
- 試合前・試合後の相手チーム・審判員とのあいさつは行わない。
- 試合球は持ち寄りとする。ただし、適宜消毒を行うこと。その際、直接ボールにアルコールを吹きかけるのではなく、キッチンペーパーにアルコールをかけ、軽く拭くようにする。

<TOについて>

- マスクを着用する。
- TO前・TO後に必ず手洗い、または手指のアルコール消毒を行う。
- 使用する筆記用具は、各自で用意し、共有を避けること。

3. 大会後の対応について

- 負けた場合はすみやかに控室を片付け、会場を後にする。
- ミーティング等は短時間または行わないこととし、3密防止に努める。
- もし参加者の中から新型コロナウィルス感染症陽性が出た場合、大会責任者に速やかに連絡し、しかるべき措置を取ること。